



佐土原ロータリークラブ週報



2004-2005 年度 R I テーマ

会 長: 林 厚 雄	会 計: 柳 田 光 寛
副 会 長: 岩 切 正 司	会 報 委 員 長: 宮 原 建 樹
幹 事: 藤 堂 孝 一	

第 872 回 平成 1 7 年 2 月 23 日 (水)

本日のプログラム

1. 点 鐘
2. 国 歌 斉 唱
3. ロータリーソング
「奉 仕 の 理 想」
4. 会 長 の 時 間
5. 幹 事 報 告
6. 会 員 卓 話
7. 点 鐘
8. 合 同 懇 親 会

第 871 回の記録 平成 1 7 年 2 月 16 日 (水)

☆会長の時間 会 長 林 厚 雄 君

今日の午後 2 時に京都議定書が発効されます。地球温暖化防止対策普及にルールが敷かれたところですが、しかし、世界最大の温室ガス発生国の米国がこの温暖化防止会議の椅子に座っていません。

現在の地球の平均気温は約 15℃とされているが、産業活動の活発化に伴い二酸化炭素などの温室効果ガスの増加により、2100 年までに地球の平均気温は 1.4~5.8℃上昇するという。最後の氷河期が終わってから現在に至る 1 万年間の気温上昇は約 1℃と考えられていることからするとこの 100 年間の気温上昇は急激といえる。

この温暖化を放っておくと、地球規模で生態系が変化し、日本は亜熱帯化しマラリアなど亜熱帯特有の疫病が流行する恐れがある。また南極や北極の氷が溶けて海面が上昇し、日本でも多くの海浜が失われ、南太平洋のいくつかの島々は水没すると危惧されるなど、私たちの生活環境は大きな影響を受ける。地球環境の話のついでに、地球の誕生について少し話を致します。

地球が誕生したのは、およそ 46 億年前と言われてます。原始太陽に漂うガスや塵が集まって小さな

微惑星ができました。そして、数えきれないたくさんの微惑星がぶつかり会って合体して大きな惑星になりました。

そのなかで、この地球が誕生しました。

水星に 2 個、金星に 8 個、火星は 0 個、地球には 10 個ほど衝突したそうです。

地球に割りと大きな惑星が衝突すると、その衝撃でその破片が回りに飛び散ります。しかしその内に地球の引力で引き寄せられます。その時に、引き寄せられずに地球の衛星になったのが月です。

できたばかりの地球には、いん石が雨のように降り注ぎ、そのいん石から放出された二酸化炭素や水蒸気がその頃の主な成分でした。また、その頃の地球は灼熱の世界でしたが、時がたつにつれ地球が冷えると大気に含まれていた水蒸気が大雨になって地球に降り注ぎ海ができました。その海の中で地球最初の生命が誕生しました。

海中での最初の目に見える生物は植物です。その植物が海中の二酸化炭素から酸素を作り出し、この酸素を呼吸する動物が現れます。また、この酸素は大気中に出て行き、その一部が太陽から来る危険な紫外線を遮るオゾン層を作りました。それにより、生物が陸に上がるときが来ました。最初は植物が現れ、それを追うように魚が現れ、その魚が両生類へと進化し、また爬虫類へと進化しました。そして、恐竜の時代と成って行き、大型化した恐竜が当時の地球の支配者となったのです。

しかし、その後巨大いん石などの原因で起こった幾度の氷河期などで恐竜は絶滅します。地球の生物にとっては、いん石の衝突、氷河期などで痛めつけられました。しかしその環境の中で生き抜いてきた生物は、過酷な環境のなかで成長してきました。だからこそ、現在の人類のような高等動物が誕生したと言われてます。

例会場: 石 崎 浜 荘 0985-73-1913 事務局: 〒880-0303 宮崎県佐土原町東上那珂 10255 齊藤美喜代
例会日: 毎週水曜日 12:30 ~ 13:30 TEL: 0985-30-5766 FAX: 0985-30-5788

幹事報告 幹事 藤堂孝一 君

1. 例会変更通知
なし

2. 2月23日 中部分区9クラブ
100周年記念合同例会の出席の確認と交通手段の
打ち合わせを例会終了後実施します。

出席報告 出席委員長 梶田與之助 君

会員数	29名
例会出席者	17名
出席率	59%
メイクアップ者数	3名
修正出席率	69%
欠席者数	

奉仕委員長 岩切正司 君

先週木曜日に宮崎中央クラブの例会へメイクアップしてきました。例会の会場はサミットホールの4階です。

2階のロビーは平日ですのでガランとしています。エスカレーターは動いていませんので4階まではエレベーターで上がります。会場にはホテル側から、男性1名と女性3名がサポートしてくれます。

例会中はタバコを吸う人が目立ちました（ちなみに我がクラブは禁煙）食事は和食・洋食・中華と入れ替わりです。各種料金は食事 1,890円・会場使用料1回 5,000円・メイキャップ料は 2,000円です。（当佐土原クラブは 1,050円の食事代です。）

中央クラブは例会場をホテル神田橋からサミットホールに変更した当時は、会員の中から「会場が遠い。服装を気にしないといけない。」などで意見もありましたが、現在は誰も何も言わないどころか、逆に会員の気持ちにシャキッとするようになったそうです。

環境が変われば人の感覚も変わるのでしょうネ。
佐土原クラブもサミットホールに例会を移しましょう！

世界理解月間について 林 厚雄 君

今月は世界理解月間です。

ロータリーの資料からご紹介いたします。

2月はロータリーの暦の上でたいへん特別な月です。というのはこの月には1905年2月23日に開催された

第一回ロータリー例会の創立記念日（現在は「世界理解と平和の日」と呼んでいます）もあります。

「世界理解月間」を指定するにあたり、国際ロータリー理事会は全てのロータリークラブがその毎週の例会のためのプログラムを組んで世界平和のために大切な理解と善意を強調する特別活動を行うよう懇請いたします。

この特別月間を実地するために、多くのクラブは国際的な講演者の招請、学校、大学から交換学生や国際的な学者をクラブ例会に招待、以前、受け入れた研究グループ交換のチーム・メンバーを特集するようなプログラムの作成、国際問題の討論の計画、国際的な文化芸術を主題にした催しものの提供、そして国際色を強調したその他のプログラム計画作成等々を行います。

多くのクラブはこの機会を利用して国際社会への奉仕活動を始めたり、他の国のロータリークラブとの接触を行ったりします。ロータリー友情交換 3-Hプロジェクトを始めたり、あるいは、ポリオ・プラス、その他のロータリー財団の各種プログラムの援助を奨励するのに好適な月間です。

世界理解月間は、すべてのクラブが一時手を休めて第四奉仕部門、即ちロータリーが世界の人々の間の善意、平和及び理解をずっと求め続けていく奉仕の道、のプランを立て促進する好機です。

ハッピーボイス

○誕生日のお祝いと結婚のお祝いを頂まし有難うございました。

浜田松太郎・操 夫妻

○40歳台最後の年になりました。いつまでも若くと思っていますけどそうはいきませんネ、ありがとうございます。

宮原 奥雄

○結婚記念祝い共々有難うございました。健康には充分気をつけて長生きしたいと思います。

正岡 律子 様

○誕生日祝いありがとうございます。

村岡 博 君

次回予告

☆3月2日(水)

会員卓話

☆3月9日(水)

ゲスト卓話

■ 四つのテスト

1. 真実かどうか

3. 好意と友情を深めるか

2. みんなに公平か

4. みんなのためになるかどうか